資料４

次期調布市特別支援教育推進計画の体系（案）

調布市の特別支援教育の理念「一人一人の子どもには多様なニーズがあります。調布市教育委員会では「一人一人の子どもの,それぞれのニーズに対応した教育」を「特別支援教育」とします。どの子どもも，十分な教育が受けることができ，共に学び，共に生きる社会を目指し,調布市教育委員会は,すべての学校，すべての学級で特別支援教育を推進します。」

理念	基本方針	施策	具体的な取組	活動指標
共に学び，共に生きる社会を目指し，すべての学校，すべての学級で特別支援教育を推進します	**基本方針１** **すべての学校がチームとなって教育活動を進めます** （学校の組織的な体制整備・校内体制の強化）	施策１　児童･生徒の深い理解と認識に基づく支援・指導の充実	・校内委員会の充実と適正な運営 ・個別の教育支援計画，個別指導計画の適正な作成	**→基本方針１に対応した指標** 通常の学級において，特別な支援が必要な児童・生徒のうち，「スクールサポーター等の外部支援による対応」が必要な児童・生徒の数に対する個別指導計画の作成率
		施策２　多様な教育ニーズに応える学校づくりの推進	・校長・副校長への研修の実施（リーダーシップ） ・教育支援担当指導主事等の学校への支援充実（学校訪問，研修，ケースアドバイス）	
		施策３　特別な支援を必要とする児童・生徒への支援の充実	・通常学級と特別支援学級の交流・共同学習の充実 ・校内通級教室等の運営の充実と学校全体での取組の充実	
	基本方針２ **すべての教員がどの子もわかる教え方を身につけて，子どもが学ぶ力を引き出します**（教員等の専門性の向上）	施策１　教職員の専門性向上の推進	・通常の学級，特別支援学級，校内通級教室等の教員の研修充実 ・特別支援教室専門員，スクールサポーター，学級介助員の研修充実 ・特別支援教育コーディネーターの研修充実	**→基本方針２に対応した指標** 特別支援学級における主要教科（国語・算数・数学）の指導内容表の作成率
		施策２　ＩＣＴ機器の利用，主体的・積極的な社会参画に向けた特別支援教育の推進	・ＩＣＴ機器を活用した指導内容の充実 ・自立と社会参加を見据えた情報教育の充実 ・キャリア教育の充実	
		施策３　専門家と連携した支援の充実	・巡回相談員派遣の継続 ・特別支援学校のセンター的機能の活用	
	基本方針３ **多くの人が関わってすべての子どもたちのために協力します**（保護者・地域・関係機関との連携）	施策１　就学相談・教育相談の充実	・相談体制の充実（就学相談・教育支援コーディネーター・指導主事・学務課の連携） ・早期からの保護者への情報提供（就学相談説明会の開催）	**→基本方針３に対応した指標** 特別支援教育について説明を受けた保護者の割合
		施策２　特別支援教育の理解促進	・関係機関との連携（副籍交流，トライアングルプロジェクト） ・コミュニティスクール，地域学校協働本部との連携（広報・理解）	
	基本方針４ **どの子も安全で安心して学ぶことのできる学校にします**（環境整備）	施策１　在籍学級で安心して学べる体制づくり	・学級介助員，スクールサポーター，特別支援教育コーディネーターの配置 ・発達障害のある児童・生徒への環境整備（発達障害教育支援員配置の検討，自閉症・情緒障害等特別支援学級の設置に関する調査・研究） ・特別支援学級（知的障害）の市全体の適正な配置検討 ・言語障害通級指導学級の体制整備 ・校内での柔軟な対応の取組（別室登校，別室学習の取組等）	**→基本方針４に対応した指標** 学校における医療的ケア児ガイドラインの教員の認識率
		施策２　全ての児童・生徒の安心・安全の確保	・バリアフリーの整備（肢体不自由児童・生徒の就学） ・医療的ケア児への対応（受け入れ態勢の整備，ガイドラインの作成）	